

NEWS RELEASE

2024年3月 伊賀鉄道でICOCAが利用可能になります！

三重県伊賀市（市長 岡本栄）、伊賀鉄道株式会社（本社 三重県伊賀市 代表取締役社長 福嶋博）では、お客様の利便性向上を目指し、西日本旅客鉄道株式会社（本社 大阪府大阪市 代表取締役社長 長谷川一明）のICOCAシステムを導入し、交通系ICカード全国相互利用サービスおよび伊賀鉄道ICOCA定期券サービスを開始いたします。全国で相互利用が可能な各種の交通系ICカードがご利用できるほか、当社と近畿日本鉄道（以下、近鉄）や西日本旅客鉄道（以下、JR西日本）等のIC定期券を1枚のカードにまとめることができ、乗り継ぎがスムーズになります。

詳細は、以下のとおりです。

1. サービス開始時期

2024年3月（予定）

2. サービスを開始する路線

伊賀鉄道伊賀線全線（伊賀上野駅～伊賀神戸駅間）

3. 開始するサービス

（1）伊賀鉄道でのICOCA利用（チャージによるSF（ストアードフェア）利用）

乗車時と降車時に、チャージされたICOCAを各駅に設置するIC改札機にタッチすると、乗車区間の運賃が自動的に精算され、お支払いいただけます。

※PiTaPaのポストペイ機能はご利用いただけません

（2）伊賀鉄道ICOCA定期券

伊賀鉄道ICOCA定期券は、伊賀鉄道定期券ときっぷの機能をあわせ持ったカードです。（伊賀鉄道ICOCA定期券の情報は「伊賀鉄道ICOCA定期券内容控」に印字されます）

【伊賀鉄道ICOCA定期券】



<伊賀鉄道ICOCA定期券内容控>



※カード表面には伊賀鉄道の定期券情報は表示されません。

【伊賀鉄道ICOCA定期券と他社定期券を1枚にまとめた場合】



<伊賀鉄道ICOCA定期券内容控>



※カード表面には他社の定期券情報が表示されます。

※画像はイメージです。

伊賀鉄道定期券区間内では、乗車時と降車時に各駅のIC改札機にタッチすればご利用いただけます。またチャージしておけば、定期区間外への乗り越し運賃の精算も可能です。

さらに、伊賀鉄道ICOCA定期券と近鉄やJR西日本等の鉄道定期券を1枚のICOCAでご利用いただくことができます。

※伊賀鉄道ICOCA定期券は、青色のICOCAカードやSMART ICOCAに加え、KIPS ICOCAカードでもご利用いただけます。なお、モバイル端末のICOCAおよび、TOICAやPiTaPaなど他の交通系ICカードに、この機能を付加することはできません。

4. ICOCAの購入、払戻し、チャージについて

伊賀鉄道上野市駅窓口で、ICOCAとICOCA定期券をデポジット500円を含めて発売します。デポジットはICカードを払戻しする際に無手数料で返金します。

※SF残額や定期券の払い戻しには、別途払戻手数料が必要です。

チャージは、伊賀鉄道上野市駅窓口のほか、近鉄やJR西日本等のICOCAエリアの券売機やコンビニエンスストア等でも可能です。

【ご参考】ICOCAについて

ICOCAは、鉄道やバスでのご利用はもちろん、ICOCA加盟店ではICOCA電子マネーとして、お買い物のお支払いにもご利用いただける便利なICカードです。

ICOCAはチャージを行うことにより、繰り返しご利用いただけます。

※交通系ICカード全国相互利用サービス

以下の10種類のICカードにつきまして、利用可能となります

- ・「ICOCA」 …西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「Kitaca」 …北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「Suica」 …東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「PASMO」 …株式会社パスモの登録商標です。
- ・「TOICA」 …東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「manaca (マカ)」 …株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。
- ・「PiTaPa」 …株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。
- ・「SUGOCA」 …九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「nimoca」 …西日本鉄道株式会社の登録商標です。
- ・「はやかけん」 …福岡市交通局の登録商標です。

※ICOCAサービスの詳細については、サービス開始前にあらためてお知らせします。

以上